

5 本時 4組 (7/11)

(1) 本時の目標

友達とポニーの様子について、気付いたことを伝え合うことができる。

(2) 本時の展開

	学習活動	指導上の留意点	◇評価規準 (評価方法)
導入	1 単元のねらいを確認し、本時のねらいをつかみ、めあてを確認する。	・メダカ・エビの作例をもとに、気付いたことはどのような観点で書いたらよかったかを確認する。	
ともだちとポニーのようすをつたえあおう。			
展開	2 ポニーを観察して気付いたことで、自分が一番伝えたいことの短い言葉(メモ)に、印をつける。 3 友達と伝え合う。 ・自分がメモしたことが、相手にどう伝わるのか知る。(自分の考えを確かなものにする。) ・(前後の)ペアで行う。(尊)(表) 4 友達との伝え合いを踏まえて、言葉をさらに加えたり、詳しく書き足したりする。(言) 5 伝え合いをして、友達のよかったところや友達との違いなどについて発表する。(表)	・机間指導で、児童が印をつけた短い言葉(メモ)や、印をつけた理由を把握する。 ・話す内容は、自分が伝えたいものから伝えるよう助言する。 ・ペアになり、部位ごとに交互に紹介できるようにする。 ・必ずしも付け足す必要はないことを確認する。 ・友達の考えを受け止めて反応していた児童について取り上げるようにする。	◇友達の意見を聞いたり、自分の意見を伝えたりすることができる。(観察・発言)
まとめ	6 学習を振り返り、次時の見通しをもつ。 ・本時で学習したことをワークシートに書き込む。(表)(言)	・本時の学習を振り返り、ワークシートに記入するように指示する。	

(3) 板書計画

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>きくとき・はなすときのポイント</p> <p>○あいづち あいうえお</p> <p>○かんそう</p> <p>○しつもん</p> <p>○かくにん</p> <p>○つけたし (じよげん)</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>ポニーの絵</p> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>○ようす</p> <p>・いろ</p> <p>・かたち</p> <p>・大きさ</p> <p>・さわったかんじ</p> <p>・うごき</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>めあて</p> <p>ともだちとポニーのようすをつたえあおう。</p> </div>
--	--	--

